参照物	なし

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
独　法	令和7年11月22日（土）

第１問　「国家の基本権保護義務」とはどのような考え方かを，具体的な事例（仮想的なものでもかまわない）を挙げながら説明しなさい（必答）。

第２問（(1)　(2) のうち一つを選択して答えること）

(1) 抽象的規範統制手続の長所と短所を論じなさい。

(2) ドイツ基本法では，連邦議会の議員の過半数によって後任の連邦首相を選出してからでないと議会が首相に不信任を表明できないという「建設的不信任決議」の制度が採用されている（第67条）。このような制度についてのあなた自身の評価を論じなさい。

【参考】ドイツ連邦共和国基本法第67条1項「連邦議会は，その議員の過半数をもって連邦首相の後任を選出し，連邦大統領に連邦首相を罷免するよう要請することによってのみ，連邦首相に不信任を表明することができる。（以下略）」

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	判例解説なしの六法

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
民　法	令和7年11月22日（土）

【必答問題】

問題１　契約自由の原則について、民法の規定を示しつつ論じなさい。

【選択問題】以下の内、１問を選択して解答しなさい（答案上いずれを選択したのかを明らかにすること。）。

問題２　債権譲渡の第三者対抗要件を複数の譲受人が具備した場合において、譲受人間の優劣を判断する基準について、判例の見解を示しつつ論じなさい（判例を示す場合、判決年月日や出典等は示さなくて良いものとする。）。

問題３　動産所有権譲渡の対抗要件である「引渡し」と、動産及び債権の譲渡の対抗要件に関する民法の特例等に関する法律上の動産譲渡登記との優劣関係について、これらが競合する具体例を示しつつ論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六　法

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
商　法	令和7年11月22日（土）

次の問題に答えよ。
〔必ず解答すべき問題〕
１．違法な自己株式取得の効果について述べよ。
〔選択問題：２または３のうちどちらか１問を解答すること〕
２．代表取締役の解職にあたり、当該代表取締役は特別利害関係取締役に該当するかについて述べよ。
３．事業譲渡と商号の続用について述べよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不可

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和7年11月22日（土）

E2

設問１～設問３のうち、一つを選択して回答しなさい。

問１　次の新聞記事を読んで、音声 AI に生じている問題について説明し、音声 AI について声優の「許可制」とすることにより、どのような効果があるのかについて、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

（出典）2025 年 11 月 13 日　日本経済新聞　朝刊 15 頁

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不可

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

E2

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和7年11月22日（土）

問２　次の新聞記事を読んで、大学における知的財産の活用の課題を説明し、今後の大学経営や産学連携において、知的財産をどのように活用することが重要であるのかについて、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

（出典）2025 年 9 月 2 日　日本経済新聞　朝刊 5 頁

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不可

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和7年11月22日（土）

E2

問３　次の新聞記事を読んで、意匠登録を受けることにより、それがどのように地域産業の活性化につながるのかについて、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

（出典）2025 年 11 月 13 日　読売新聞　東京朝刊 22 頁

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	なし

前期課程
第１期外国人留学生入学試験

試験問題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
日本政治史	令和7年11月22日（土）

［必答］具体例をあげつつ，安倍晋三政権の安全保障面における評価について論じなさい。

［選択1］いわゆる福田ドクトリンについて説明し，戦後日本外交におけるその意義について考察しなさい。

［選択2］「翼賛選挙」における三木武夫の対応について批判的に論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法使用可

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

D

試験科目名	施行年月日
刑　法	令和8年2月12日（木）

設問１及び設問２について、答えなさい。

設問１　共同正犯の成立要件について論じなさい。

設問２　以下の①と②から、一つを選択し、答えなさい。

①　強盗罪（刑法 236 条 1 項、2 項）の構造について説明しなさい。

②　住居侵入等罪（刑法 130 条）の保護法益について説明しなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法のみ

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

F

試験科目名	施行年月日
民　法	令和8年2月12日（木）

以下の問題 1～3 のうち、問題 1 については必ず解答するとともに、問題 2・3 については 1 問だけを選択し、いずれを選択したかを明らかにした上で解答しなさい。

【必答問題】

問題１　法定代理における民法 110 条の表見代理の成否について論じなさい。

【選択問題】

問題２　物の売買契約における当該物の所有権の移転時期につき、当該物が特定物であった場合と種類物であった場合とに分けて、その理由とともに説明しなさい。

問題３　債権者代位制度は、本来は債務者の責任財産を保全する制度であるにもかかわらず、ケースによって優先的な債権回収が事実上認められると言われることがある。このことの意味を説明したうえで、その是非を論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六　　法

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

I

試験科目名	施行年月日
商　法	令和8年2月12日（木）

〔必ず解答すべき問題〕
１．株式譲渡の自由とその制限について述べよ。
〔選択問題：２または３のうちどちらか１問を解答すること〕
２．分配可能額規制と、違法配当がなされた場合の責任について述べよ。
３．損害保険における重過失免責に関して、保険法の規定の趣旨をふまえ、その適用について述べよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

K

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和8年2月12日（木）

設問１～設問３のうち、一つを選択して回答しなさい。（選択した問題の番号を回答の最初に記載すること）

問１　次の新聞記事を読んで、著作権の使用料について説明したうえで、BGM 使用料を巡る課題とその対応策について、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

※出典：日本経済新聞 2026 年 1 月 10 日朝刊 2 頁

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

K

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和8年2月12日（木）

問２　次の新聞記事を読んで、SEP（標準必須特許）について説明したうえで、SEP をめぐる紛争への対応策について、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

※出典：日本経済新聞
2026 年 2 月 2 日朝刊 17 頁

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

K

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和8年2月12日（木）

問３　次の新聞記事を読んで、GI（地理的表示）登録制度について説明したうえで、地域の産品が GI 登録されることによるメリットについて、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

※出典：朝日新聞 2025 年 12 月 19 日朝刊 19 頁（大阪島根全県）

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不可

前期課程
第２期外国人留学生入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

M

試験科目名	施行年月日
政治理論	令和8年2月12日（木）

問い　以下の各問いに解答せよ。

問１　国家と民主主義との関係について詳しく説明せよ。

問２　以下の①ないし②のいずれかについて詳しく説明せよ（選んだ番号を明記すること）。

①現代における政治学の特徴について説明せよ。

②現代の民主主義における政党の役割について説明せよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	